

令和元年12月期(第57期)第1四半期 決算ダイジェスト

連結売上高 557 億 81 百万円、四半期純利益 25 億 05 百万円

令和元年(2019)12月期 -第57期- 第1四半期 経営成績

	【連結】			【参考:個別】				
	金額	率	予算比	金額	率	前年同期比	予算差額	予算比
売上高	557 億 81 百万円	-	△2.7%	556 億 82 百万円	-	+5.2%	△15 億 17 百万円	△2.7%
売上総利益	119 億 96 百万円	21.5%	△2.6%	119 億 31 百万円	21.4%	+5.4%	△3 億 28 百万円	△2.7%
販売費及び一般管理費	83 億 81 百万円	15.0%	+0.4%	83 億 08 百万円	14.9%	+11.2%	+33 百万円	+0.4%
営業利益	36 億 14 百万円	6.5%	△9.1%	36 億 22 百万円	6.5%	△6.0%	△3 億 62 百万円	△9.1%
経常利益	36 億 72 百万円	6.6%	△9.1%	36 億 77 百万円	6.6%	△5.7%	△3 億 74 百万円	△9.3%
四半期純利益	25 億 05 百万円	4.5%	△8.8%	25 億 15 百万円	4.5%	△4.7%	△2 億 40 百万円	△8.7%
1株当たり四半期純利益	38 円 00 銭	-	-	38 円 14 銭	-	△1 円 88 銭	△3 円 65 銭	-
PB売上高	112 億 02 百万円	20.1%	△2.6%	112 億 02 百万円	20.1%	+4.4%	△2 億 97 百万円	△2.6%
設備投資額※	56 億 64 百万円	-	-	50 億 37 百万円	-	21 億 82 百万円	-	-

セグメント別実績

※キャッシュベースでの金額

	【連結】		【参考:個別】				
	売上高	売上総利益	売上高			売上総利益	
	金額	率	金額	前年同期比	予算比	率	前年同期比
ファクトリールート	436 億 55 百万円	21.1%	436 億 51 百万円	+3.0%	△3.3%	+21.1%	+0.1 pt
eビジネスルート	84 億 84 百万円	24.8%	84 億 84 百万円	+15.6%	+0.0%	+24.8%	△0.4 pt
ホームセンタールート	32 億 81 百万円	17.6%	32 億 81 百万円	+8.7%	△0.6%	+17.6%	△0.3 pt
海外ルート	3 億 60 百万円	32.0%	2 億 65 百万円	+28.0%	△2.2%	+19.1%	△0.0 pt
全社合計	557 億 81 百万円	21.5%	556 億 82 百万円	+5.2%	△2.7%	+21.4%	+0.0 pt

連結決算開始について

当第1四半期より、平成22年(2010)9月に設立したトラスコナカヤマ タイランドと、平成27年(2015)1月に設立したトラスコナカヤマ インドネシアとの連結決算を開始いたしました。当第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期の数値等との比較は記載しておりませんが、親会社個別の実績を参考として記載いたします。

また、連結決算に伴い、新たなセグメントとして「海外ルート」を追加いたしました。連結子会社の業績及び海外部の諸外国向け売上高は今後「海外ルート」に含まれます。

売上高【個別】 556 億 82 百万円 / 前年同期比+5.2%

①ファクトリールート 436 億 51 百万円(前年同期比+3.0%/+12.8 億円) 【予算比△3.3%/△14.9 億円】

②eビジネスルート 84 億 84 百万円(前年同期比+15.6%/+11.4 億円) 【予算比+0.0%/+3 百万円】

┌ 通販企業向け 63 億 77 百万円(前年同期比+15.7%/+8.6 億円) 【予算比△0.5%/△0.3 億円】

└ MROサプライ※ 21 億 06 百万円(前年同期比+15.4%/+2.8 億円) 【予算比+1.7%/+0.3 億円】

※大手ユーザー企業の購買担当者様を中心に利用されている電子購買向けの販売。

③ホームセンタールート 32 億 81 百万円(前年同期比+8.7%/+2 億 64 百万円) 【予算比△0.6%/△0.2 億円】

プロショップへの売上高 5.2 億円(前年同期比+20.2%/+0.8 億円)

売上総利益【個別】 **売上総利益率 21.4%** / **前年同期比+0.0ポイント** ()前年同期比

NB 商品粗利率:17.8%(+0.1ポイント)、PB 商品粗利率 35.7%(△0.1ポイント)となり、全体としては前年同四半期と横ばいの売上総利益率となった。

【参考】PB 商品売上高構成比:20.1%

販売費及び一般管理費【個別】**83 億 08 百万円** / **前年同期比+11.2%(約 8.3 億円増加、主な要因は下記)** ()前年同期比**(1)減価償却費 11 億 10 百万円(+63.1%/+4.3 億円)**

主な増加内訳:①物流センター「プラネット埼玉」建物、電気照明設備、物流機器など〔220 百万円〕

②商品検索サイト「トラスコ オレンジブック.Com」リプレイス〔106 百万円〕

③物流センター「プラネット東海」物流機器など〔32 百万円〕

④物流センター「プラネット北関東」オートストア〔21 百万円〕

(2)運賃荷造費 14 億 80 百万円(+14.5%/+1.8 億円)

①売上拡大等により路線便の出荷個数が+14.9%増加(約+1.1 億円)

②路線便の運賃値上による影響 (約+0.6 億円)

③備車(契約配達便)の台数・・・計 202 台(△27 台) 自社便除く

(3)販売促進費 2 億 89 百万円(+71.6%/+1.2 億円)

①カタログ「2020 年度版トラスコ オレンジブック」のサイズ変更〔B5⇒A4〕による作業費用〔70 百万円〕

②「2019 年版トラスコ オレンジブック」社内使用分費用の増加(+24 百万円)

(4)支払手数料 4 億 84 百万円(+30.6%/+1.1 億円)

①社内 PC 関連費用〔49 百万円〕 ②システム関連保守点検費(+44 百万円)、

③物流設備関連保守点検費(+9 百万円)

(参考)給与及び賞与 23 億 59 百万円(+0.4%/+0.1 億円)

①社員 1,578 名(+73 名) ②パートタイマー 1,100 名(+5 名)

在庫に関する重要指標 ()前年同期比

①在庫アイテム数 : 37 万 9,100 アイテム (+41,900 アイテム)

②在庫ヒット率※: 90.3% (+0.5ポイント) ※全受注のうち在庫から出荷した割合

令和元年(2019)12 月期 -第 57 期- 業績予想

	【連結】			【参考:個別】		
	金額	率	前年比	金額	率	前年比
売上高	2,332 億 94 百万円	-	-	2,330 億円	-	+8.7%
売上総利益	495 億 23 百万円	21.2%	-	493 億円	21.2%	+8.4%
販売費及び一般管理費	345 億 94 百万円	14.8%	-	343 億円	14.7%	+10.2%
営業利益	149 億 29 百万円	6.4%	-	150 億円	6.4%	+4.4%
経常利益	151 億 79 百万円	6.5%	-	152 億 50 百万円	6.5%	+4.2%
当期純利益	102 億 54 百万円	4.4%	-	103 億円	4.4%	+5.9%
1 株当たり当期純利益	155 円 49 銭	-	-	156 円 19 銭	-	+8 円 75 銭
PB 商品売上高	470 億円	20.2%	-	470 億円	20.2%	+7.8%
設備投資額	-	-	-	200 億 12 百万円	-	+24 億 94 百万円

【発行責任者】トラスコ中山株式会社 執行役員 経営企画部長 兼 経理部長 今川 裕章

【本件問い合わせ先】経営企画部 経営企画・広報 IR 課 課長 片桐 武志/経営企画・広報 IR 課 吉見 今日子

TEL:03-3433-9840/MAIL:info@trusco.co.jp